

第 1 回『福島大学・東北大学・山形大学の合同セミナー』

2014年9月22、23日にフォレストパークあだたらで、福島大学共生システム理工学類黒沢研究室、兼子研究室、人間発達文化学類水澤研究室、東北大学生命科学研究科牧研究室、酒井研究室、山形大学理学部生物学科横山研究室の学生が中心となって第1回合同セミナーが行われました。

9月22日は朝からスタッフとして、首藤光太郎さん（博士後期課程1年）が世話人となって、黒沢研究室の根本秀一さん（博士後期課程1年）、加藤沙織、渡邊祐紀（以上博士前期課程1年）、遠藤優年、佐藤雄太郎、斎藤若菜（以上学類4年）、山口昌子（学類3年）、兼子研究室の佐藤浩一（学類3年）、水澤研究室の後藤柚香（学類3年）と学生たちが協力して会場設営や受付の案内などの準備を行いました。合同セミナーでは、3つのセッションに分けられており、セッション3で黒沢研究室の日本産イチヤクソウ属における葉の量の種内変異と菌従属栄養進化について発表した首藤さんと日本産クワガタソウ属の分類学的研究について発表した根本さんに加え、セッション2で来年から博士後期課程に入学予定で現在客員研究員の山下由美さんがタンザワサカネランの生活史について発表いたしました。他大学からは、セッション1で斎藤雄介さん（東北大学牧研修士1年）、岡千尋さん（東北大学酒井研修士1年）、喜屋武隆太さん（東北大学牧研修士1年）が、セッション2で木村拓真さん（東北大学牧研修士2年）、鈴木政紀さん（山形大学修士2年）、安藤美咲さん（東北大学酒井研修士2年）が、セッション3で板垣智之さん（東北大学酒井研研究員）が発表いたしました。個人的には、どの発表も大変興味深く、自分が研究したい内容に似た発表もあったので大変勉強させていただきました。

9月23日は午前中にフォレストパークあだたらでエクスカージョンを行いました。22日に発表した方の調査種もあり、サンプリングをしつつ、植物の話や生息する生物と触れ合いながら歩くことができ、充実したものとなりました。（黒沢研究室より報告：加藤沙織）



立案者として取り仕切る首藤光太郎さん



エクスカージョンの様子